

JFA バーモントカップ 第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権愛知県大会

募集要項

1. 名 称
JFA バーモントカップ 第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権愛知県大会
2. 主 催
公益財団法人愛知県サッカー協会
3. 主 管
4. 公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会
5. 特別協賛
ハウス食品グループ本社株式会社
6. 協 力
株式会社モルテン
7. 日程・会場
＜1 次ラウンド(前年参加していないチーム、前年ベスト4以外チーム)＞
2022 年 5 月 15 日(日)オーシャンズフィールド
2022 年 5 月 21 日(土)オーシャンズフィールド
2022 年 5 月 22(日)オーシャンズフィールド
＜決勝ラウンド(1 次ラウンド勝ち上がりチーム、前年ベスト4チーム)＞
2022 年 5 月 29 日(日)オーシャンズフィールド
2022 年 6 月 4 日(土)オーシャンズフィールド
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

9. 募集チーム数

34 チーム

34 チームに満たない場合、38 チームを超える場合は、競技形式を変更する場合がある。

10. 大会形式

(1) 1次ラウンド:30 チームを3 チームずつ10 グループに分けてリーグ戦を行う。

(2) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回 1ポイント

(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ) 退場1回 3ポイント

(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

各グループ2位の中で成績上位4チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 各グループにおける総得失点差
- ② 各グループにおける総得点数
- ③ 抽選

(3) 決勝ラウンド:1次ラウンド各グループ1位の10チームに加え、前年ベスト4の14チームが決勝ラウンドへ進出する。

(4) 14チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行わない。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

・ビブス受け渡しによる交代の暫定的改正について適用とする。

・GKのプロテクターについて

基本、シャツの袖の色、ショーツの主たる色と同色。

黒または白に限り色が異なっても認める。ただし1人で着用する色は同色とする。

・本大会の緩和

ソックスのテープ色

ソックスと異なる色のテープを認める。ただしソックスと異なる色はチームで統一すること。

尚、ソックスを足首で切断し着用する場合について色が異なる場合は足首以下の色が見えないようにすること。

アンダーショーツの色

アンダーショーツと異なる色を認める。ただし色はチームで統一すること。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

① 大きさ:原則として、32m×16m(本大会は40m×20mとする)

センターサークルの半径:2.5m(本大会は3.0mとする)

ペナルティーエリア四分円の半径:5m(本大会は6mとする)

ペナルティーマーク:5m(本大会は6mとする)

第2ペナルティーマーク:8m(本大会は10mとする)

交代ゾーンの長さ:4m(本大会は5mとする)

タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m(本大会は5mとする)

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック:4m

コーナーキック:4m

キックイン:4m

(2) ボール

試合球:モルテン製 ヴァンタジオ 3000 フットサル(F8A3000) 3号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:5名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内。

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付ることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)(本大会はノーマンキング使用可能とする)

③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

コロナ対策の為、ベンチ入り選手人数分のビブスを用意し、選手間で使い回ししないこと。
愛知県大会に限り、以下を認める。

・ユニフォーム1着のみ

・背番号のあるビブス着用(ただし、同色の袖ありのシャツ、同色のショーツ、同色のストッキングは必要)

・同一チームで複数チーム参加する場合のスタッフの二重登録

(6) 試合時間

① 1次ラウンド: 16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 決勝ラウンド: 20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 1次ラウンド: 引き分け

② 決勝ラウンド(決勝戦を除く): PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 決勝: 6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本大会フットサル委員会の委員長とする。

14. 参加申込

- (1) 申込みは大会登録票にて大会事務局へ 2022 年 5 月 1 日(日)までに申し込む。
 - 1 次ラウンドの希望日をメール本文に記述すること。先着順で予選日ごとのチームを決定するので参加可能日が少ない場合は、参加できない場合もありますのでご了承ください。
- (2) 1 チームあたり 24 名(選手 20 名、役員 4 名)を上限とする。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

16. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。

17. 参加料

14,000 円(全参加チーム)

決勝ラウンド参加費 5,000 円

18. 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰する。
- (2) 優勝チームは全国大会へ出場する。

2022 年 8 月 5 日(金)～7 日(日)

東京都／駒沢オリンピック公園体育館・屋内球技場

19. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。チーム代表者は必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

<代表者会議>

2022 年 5 月 7 日(日) 18:00 より、WEB 会議にて実施する(予定)。

<マッチコーディネーションミーティング>

各試合 60 分前に会場にて実施する。(ユニフォーム・選手証・メンバー表・ビブスを用意すること。)

20. 傷害補償

チームの責任において傷害保険(損害賠償含む)に加入すること。

21. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22. その他

- (1) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、JFA ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/)。本実施要項に記載のない事項については、愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (2) MCMにメンバー提出用紙、選手証、ビブスおよび正・副両方のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を持参すること。
- (3) パワープレーを行う際は、規定の GK ユニフォームを着用し、背番号は変更してはならない(メンバー

提出用紙の番号を着用する)。

- (4) 試合開始予定時刻で選手が3人未満の場合は、当該チームは不戦敗とする。ただし、前試合が遅れている場合は「試合開始予定時刻」は「試合開始が可能になった時点」と読み替える。
- (5) 試合開始前のチェックに間に合わない選手は、第1ピリオドの出場は認めない。ハーフタイムにチェックを受け、第2ピリオド出場を認める。第2ピリオド開始後に到着した場合は、試合への参加を認めない。
- (6) 天変地異その他不可抗力により試合を欠場した場合は、その処置を東海委員長会議で協議し処理する。
- (7) 会場内外の器物破損が発生した場合は、チームで全額を弁済することとする。
- (8) オフィシャル(タイムキーパー・記録)、ボールパーソンは割り当てに従い、各チームで任務遂行する。その際の服装は、試合中の両チームのユニフォームと異なる色で、肩の隠れるシャツを着用し、靴下および靴を履くこと。ボールパーソンは1箇所1名で4箇所の椅子に座り、足を組まず、手でボールを保持する。
- (9) 退場があった場合は、試合終了後、チーム代表者・該当選手への事情聴取がある。
- (10) 試合開始時、先発メンバーにはGK(GKのユニフォーム[シャツ・パンツ・ソックス]を着用した選手)が1名必ずいること。(試合開始時に、1名のFPが上衣のみGKユニフォームに変えて出場するのは認めない。[競技規則による])
- (11) ユニフォーム(シャツ)の下に着用するアンダーシャツはユニフォームの袖と同色でなければならない。(左右の袖の色がことなる場合においても、それぞれの色と同色となるアンダーシャツを着用すること)
- (12) 背番号など番号の変更のための貼番号は本大会内で許可するが、四辺(角ではなく辺)を固定し、試合中はがれないようにすること。また台紙の布の色はユニフォームの色と同じとし、番号も他のユニフォームと同じ色とする。が、判別しづらい場合は白の布に黒の番号も許可する。
- (13) ピッチ内への持ち込みは水のみとする。スポーツドリンク、ゼリー等の持ち込みは一切禁止とする。
- (14) ピッチ内でガム、アメを口に含んでの入場を一切禁止とする。
- (15) 新型コロナウイルス対策
 - ① 陽性者が発生した場合は、発症後少なくとも8日が経過していること。かつ薬剤を使用しないで解熱後および症状消失後少なくとも3日間が経過していること。
 - ② 健康チェックシートの提出
 - ③ 37.5度以上、体調不良者は会場に入館しないこと。
 - ④ ベンチは組合せ日程の左側チームがピッチに向かって左側、右側のチームがピッチに向かって右側のベンチとし、ピリオド間での交代はしないこととする。
 - ⑤ スタッフ、選手は試合中使用するベンチ(椅子)を特定し、ベンチの使い回しをしないこと。
 - ⑥ 選手はピッチ以外ではマスクを着用すること。スタッフはピッチ(指示中も含む)においてもマスクを着用すること。
 - ⑦ チームにおいて消毒液等を用意し、使用した観覧席、試合中のベンチ等の消毒を行うこと。
- (16) ビブスのメーカー以外のスポンサー等の表示については制限ありません。ただし、会場により広告料を請求される場合はチーム対応とする。
- (17) 着替えは更衣室にて着替えること。観客席で着替えないこと。
- (18) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責

事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(19) 本実施要項に記載のない事項については、公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(20) 新型コロナウイルスの状況により、日程変更、競技形式変更、大会の中止となる可能性もありますのでご理解下さい。

23.大会事務局・問い合わせ

公財愛知県サッカー協会フットサル委員会委員長

小山 貴輝

koyama-futsal@mediacat.ne.jp

以上